

令和 6 年度

# 国見町特別会計

## 当初予算の概要

Special Account Outline of initial budget

2024

# 目 次

令和6年度国見町大木戸財産区特別会計当初予算の概要	1
令和6年度国見町入山財産区特別会計当初予算の概要	2
令和6年度国見町石母田財産区特別会計当初予算の概要	3
令和6年度国見町後期高齢者医療特別会計当初予算の概要	4
令和6年度国見町国民健康保険特別会計当初予算の概要	5
令和6年度国見町介護保険特別会計当初予算の概要	7
令和6年度国見町土地開発事業特別会計当初予算の概要	9
令和6年度国見町渇水対策施設特別会計当初予算の概要	10
令和6年度国見町水道事業会計当初予算の概要	11
令和6年度国見町下水道事業会計当初予算の概要	13

## 令和6年度国見町大木戸財産区特別会計予算の概要

### 1. 事業の概要

- (1) 財産区の設置 昭和39年3月21日  
 (2) 財産区の区域 旧大木戸村及び旧西大枝の一部（築館、原町）  
 (3) 山林の所在 国見町大字貝田字猪石山1外  
 (4) 山林所有面積 36.25ha  
     内訳 分収林 33.73ha（県行造林）  
         直営 2.52ha  
 (5) 樹種 スギ、アカマツ外  
 (6) 立木推定蓄積量 9,141m<sup>3</sup>

### 2. 予算の概要

管理会に要する経費及び管理委員による境界踏査、看守員による巡視の賃金など、一般管理経費が主なもので、予算総額はそれぞれ153千円になります。

### 3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 繰入金	20	108	△88	△81.5
2 繰越金	132	53	79	149.1
3 諸収入	1	1	0	0.0
計	153	162	△9	△5.6

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	101	110	△9	△8.2
2 総務費	47	47	0	0.0
3 予備費	5	5	0	0.0
計	153	162	△9	△5.6

## 令和6年度国見町入山財産区特別会計予算の概要

### 1. 事業の概要

- (1) 財産区の設置 明治37年11月14日  
 (2) 財産区の区域 旧藤田町外3ヶ村の一部  
 (3) 山林の所在 白石市小原字雨塚山2-2外  
 (4) 山林所有面積 265.33ha  
     内訳 分収林 255.72ha  
         (森林総合研究所森林農地整備センター・地区)  
         直営 9.61ha  
 (5) 樹種 スギ、アカマツ、ヒノキ、カラマツ外  
 (6) 立木推定蓄積量 30,595m<sup>3</sup>

### 2. 予算の概要

管理会に要する経費及び管理委員による境界踏査、看守員による巡視の賃金など、一般管理経費が主なもので、予算総額はそれぞれ267千円になります。

### 3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	150	150	0	0.0
2 繰越金	116	99	17	17.2
3 諸収入	1	1	0	0.0
計	267	250	17	6.8

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	101	110	△9	△8.2
2 総務費	161	88	73	83.0
3 予備費	5	52	△47	△90.4
計	267	250	17	6.8

# 令和6年度国見町石母田財産区特別会計予算の概要

## 1. 事業の概要

- (1) 財産区の設置 明治34年12月21日
- (2) 財産区の区域 大字石母田
- (3) 山林の所在 国見町大字石母田字雑司屋敷9外
- (4) 所有財産面積 山林 137.2ha  
畑 2.3ha  
その他 7.4ha  
建物 510.51㎡
- (5) 樹種 アカマツ、スギ、カラマツ等
- (6) 立木推定蓄積量 43,418㎥
- (7) その他 令和3年度まで議会制、令和4年度から管理会制に移行

## 2. 予算の概要

管理会に要する経費及び管理委員による境界踏査、財産区事務所の維持管理など、一般管理経費が主なもので、予算総額はそれぞれ6,187千円になります。

## 3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	247	50	197	394.0
2 繰入金	5,582	1,127	4,455	395.3
3 繰越金	357	0	357	皆増
4 諸収入	1	1	0	0.0
計	6,187	1,178	5,009	425.2

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	101	106	△5	△4.7
2 総務費	6,081	1,067	5,014	469.9
3 予備費	5	5	0	0.0
計	6,187	1,178	5,009	425.2

## 4. 基金の状況

(単位：千円)

区分	令和5年度末	令和6年度増	令和6年度減	令和6年度末
石母田財産区財政調整基金	15,716	1	5,582	10,135

# 令和6年度国見町後期高齢者医療特別会計当初予算の概要

## 1. 事業の概要

後期高齢者医療制度では、広域連合が保険者となってその運営を行うため、本特別会計では、町の実施する保険料の収納と広域連合への納付のための各種費用、健診業務等の保健事業の実施に伴う費用等にかかる予算となっています。

なお、広域連合を運営するための医療給付等の町負担分、事務経費としての共通経費は一般会計での拠出となっています。

- ① 被保険者数 令和5年11月末現在1,956人（前年度1,942人※12月末時点）
- ② 保健事業 健康診査受診者数594人（前年度508人）

## 2. 予算の概要

歳入歳出予算の総額は、それぞれ174,124千円で、前年度当初予算と比較して15,664千円（9.9%）増となっています。

歳入の主なものは、被保険者からの保険料収入が120,520千円で前年比8.8%増、一般会計からの繰入金が48,697千円で前年比13.0%増、広域連合からの健診事業委託料等の諸収入が4,906千円で8.1%増となっています。

歳出の主なものは、事務経費である総務費は制度改正に伴うシステム改修のため7,616千円で前年比93.3%増、保険料収入や健診事業負担金等の広域連合納付金が158,714千円で前年比7.6%増、健診事業に係る保健事業費が7,564千円で11.0%増となっています。

## 3. 歳入歳出予算

（歳入）

（単位：千円）

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 後期高齢者医療保険料	120,520	110,812	9,708	8.8
2 繰入金	48,697	43,108	5,589	13.0
3 繰越金	1	1	0	0.0
4 諸収入	4,906	4,539	367	8.1
計	174,124	158,460	15,664	9.9

（歳出）

（単位：千円）

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	7,616	3,941	3,675	93.3
2 後期高齢者医療広域連合納付金	158,714	147,472	11,242	7.6
3 諸支出金	130	130	0	0.0
4 保健事業費	7,564	6,817	747	11.0
5 予備費	100	100	0	0.0
計	174,124	158,460	15,664	9.9

## 令和6年度国見町国民健康保険特別会計当初予算の概要

### 1. 事業の概要

平成30年度から国民健康保険制度が改正され、福島県とともに保険者となり、その運営を行っています。本特別会計は、町が実施する国保税の収納と保険給付費をまかなうための福島県へ納付する各種費用、健診業務等の保健事業の実施に伴う費用等にかかる予算となっています。

#### ① 被保険者(R5年度11月末現在・R4年度12月末現在) (単位：人)

項 目		令和5年度	令和4年度	増 減
被保険者数	一般(19～69歳)	1,177	1,254	△77
	70歳以上一般	686	705	△19
	70歳以上現役並所得者	60	70	△10
	18歳以下	118	119	△1
合 計		2,041	2,148	△107

#### ② 保険給付費(内訳) (単位：千円)

項 目		令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	増減比(%)
一般被保険者療養給付費		586,183	600,100	△2.3
一般被保険者療養費		2,701	2,885	△6.4
審査手数料		2,943	2,943	0.0
高額療養費	一般被保険者高額療養費	78,772	83,999	△6.2
	一般被保険者高額介護合算療養費	251	298	△15.8
移送費	一般被保険者移送費	20	20	0.0
出産育児一時金(2人見込)		1,001	1,001	0.0
葬祭費(20人見込)		1,000	1,000	0.0
新型コロナウイルス感染症傷病手当金		238	340	△30.0
合 計		673,109	691,487	△2.7

#### ③ 保健事業(実績見込を計上)

特定健診受診者 824人 積極的支援該当者 32人 動機づけ支援該当者 86人  
人間ドック費用助成申込者 240人

#### ④ 医療費適正化推進事業

レセプト審査の委託、ジェネリック薬品差額通知書作成送付、医療費通知書の作成送付、ジェネリック希望カード、臓器提供意思表示カード等の配布、柔道整復療養費調査、重複・頻回受診、重複・多剤併用受診者訪問指導

#### ⑤ 国保保健指導事業

特定健康診査未受診者対策勧奨通知、特定保健指導未利用者勧奨、糖尿病性腎症重症化予防、その他重症化予防事業

#### ⑥ 国民健康保険財政調整基金残高(令和6年度末見込) 39,208千円

## 2. 予算の概要

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 1,024,282 千円とし、前年度と比較し 23,340 千円 (2.2%) 減となっています。

歳入では、国民健康保険税が 206,753 千円で対前年比 6.5%減、国庫支出金は前年度実績額から見込額を計上し 47 千円で対前年比 4,600%増、県支出金が 718,224 千円で対前年比 1.0%減、一般会計繰入金が 99,248 千円で対前年比 1.4%減となっています。

歳出では、保険給付費が 673,109 千円で対前年比 2.7%減、国民健康保険事業費納付金が 256,209 千円で対前年比 5.0%減、保健事業費が 33,754 千円で対前年比 13.8%増となっています。

## 3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 国民健康保険税	206,753	221,201	△14,448	△6.5
2 国庫支出金	47	1	46	4,600.0
3 県支出金	718,224	725,720	△7,496	△1.0
4 財産収入	1	1	0	0.0
5 繰入金	99,248	100,687	△1,439	△1.4
6 繰越金	1	1	0	0.0
7 諸収入	8	11	△3	△27.3
計	1,024,282	1,047,622	△23,340	△2.2

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	36,164	35,741	423	1.2
2 保険給付費	673,109	691,487	△18,378	△2.7
3 国民健康保険事業費納付金	256,209	269,686	△13,477	△5.0
4 保健事業費	33,754	29,660	4,094	13.8
5 基金積立金	1	1	0	0.0
6 諸支出金	10,045	10,047	-2	0.0
7 予備費	15,000	11,000	4,000	36.4
計	1,024,282	1,047,622	△23,340	△2.2



# 令和6年度国見町介護保険特別会計当初予算の概要

## 1. 事業の概要

(1) 被保険者等(令和5年12月末現在)

①第1号被保険者数 3,594人(75歳以上1,965人) (前年同月3,637人)

②要介護認定者数 703人(75歳以上618人) (前年同月723人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認定率
65人	61人	125人	134人	120人	108人	90人	19.6% (前年19.9%)

(2) 介護給付費 1,348,286千円

内訳 介護サービス等諸費：1,240,302千円	┌	居宅サービス費	446,970千円	
介護予防サービス等諸費：16,882千円		├	地域密着型サービス費	223,408千円
審査支払手数料：1,239千円		└	施設サービス費	569,924千円
高額介護サービス等費：32,400千円				
高額医療合算介護サービス費：4,500千円				
特定入所者介護サービス等費：52,963千円				

(3) 地域支援事業費 70,948千円

- ・介護予防・生活支援サービス事業(訪問型サービス、通所型サービス等)
- ・一般介護予防事業(介護予防普及啓発、地域介護予防活動支援事業等)
- ・包括的支援事業・任意事業(地域包括支援センター事業委託、認知症施策推進事業等)

(4) 介護給付費準備基金残高(令和5年度末見込み) 248,462千円

## 2. 予算の概要

令和6年度歳入歳出当初予算は、町が定める第9期介護保険事業計画(計画期間令和6年度～令和8年度)を基本としながら、第9期計画期間中の居宅サービス、施設サービスの利用見込等を勘案して編成しています。

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1,480,863千円で、前年度と比較して0.8%の減となっています。

歳入の主なものは、第1号被保険者保険料269,529千円(1.2%減)、分担金及び負担金8千円(増減なし)、国庫支出金344,726千円(1.4%減)、支払基金交付金372,703千円(1.8%減)、県支出金208,679千円(0.4%減)、繰入金284,291千円(1.7%増)となっています。

歳出の主なものは、総務費56,321千円(26.2%増)、保険給付費1,348,286千円(2.0%減)、基金積立金5千円(0.3%増)、地域支援事業費70,948千円(6.9%増)となっています。

### 3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 保 険 料	269,529	272,727	△3,198	△1.2
2 分担金及び負担金	8	8	0	0
3 国庫支出金	344,726	349,666	△4,940	△1.4
4 支払基金交付金	372,703	379,726	△7,023	△1.8
5 県支出金	208,679	209,620	△941	△0.4
6 財産収入	5	4	1	0.3
7 繰入金	284,291	279,514	4,777	1.7
8 繰越金	1	1	0	0
9 諸収入	921	921	0	0
計	1,480,863	1,492,187	△11,324	△0.8

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	56,321	44,623	11,698	26.2
2 保険給付費	1,348,286	1,375,858	△27,572	△2.0
3 基金積立金	5	4	1	0.3
4 地域支援事業費	70,948	66,399	4,549	6.9
5 諸支出金	303	303	0	0
6 予備費	5,000	5,000	0	0
計	1,480,863	1,492,187	△11,324	△0.8

## 令和6年度国見町土地開発事業特別会計当初予算の概要

### 1. 事業の概要

本会計は、福島地方土地開発公社に委託し進めている国見ニュータウン分譲に係る特別会計で、主に国見ニュータウンの宅地分譲代金の受け入れと、福島地方土地開発公社への委託料の支払いに充ててきました。

「国見ニュータウン」の宅地分譲が令和2年度で完了したため、新たな土地取引が発生するまでの間、存目計上とします。今後は、小坂地区緑住区の方譲や藤田駅前の方譲が事業として想定されています。

### 2. 予算の概要

歳入では、存目計上とする土地売払による財産売払収入1千円、一般会計繰入金1千円、繰越金1千円、預金利子1千円を合わせた歳入総額を4千円と見込みました。

歳出では、委託料1千円を存目計上し、予備費3千円と合わせて歳出総額を4千円と見込みました。

### 3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	1	1	0	0.0
2 繰入金	1	1	0	0.0
3 繰越金	1	1	0	0.0
4 諸収入	1	1	0	0.0
計	4	4	0	0.0

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	1	1	0	0
2 予備費	3	3	0	0
計	4	4	0	0

# 令和6年度国見町渇水対策施設特別会計当初予算の概要

## 1. 事業の概要

本会計は、東北新幹線蔵王トンネル掘削に伴う自然湧水枯渇によるかんがい用水の送水に係る特別会計で、財源は渇水対策施設基金とその運用収入で実施しております。

令和6年度の管理運営については、かんがい期における水需要に応じた効率的な送水を行うことで電気料等の経費節減を図るとともに、石母田ポンプ場、高城ポンプ場の両施設における維持修繕等も随時実施する予定としております。

## 2. 予算の概要

この会計の財源である基金については、低金利時代の中にあって令和6年度も引き続き効率的な運用を図ることとして予算編成しました。土地開発公社への貸し付けについて、91,985千円の運用を予定し、財産収入において774千円（前年比102.6%増）を見込みました。また、老朽化する施設等の維持管理に対応するため、繰入金において10,000千円を見込みました。

その結果、歳入歳出の予算総額は前年度比1,332千円減の10,868千円となりました。

## 3. 歳入歳出予算

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	817	409	408	99.8
2 繰入金	10,000	11,740	△1,740	△14.8
3 繰越金	50	50	0	0.0
4 諸収入	1	1	0	0.0
計	10,868	12,200	△1,332	△10.9

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	121	174	△53	△30.5
2 財産管理費	10,697	11,976	△1,279	△10.7
3 予備費	50	50	0	0.0
計	10,868	12,200	△1,332	△10.9

## 4. 渇水対策施設基金の状況

(単位：千円)

区分	令和5年度末 (見込み)	令和6年度増減額 (見込み)	令和6年度末残高 (見込み)
町	344,721	△10,000	334,721
貝田	20,770	0	20,770
山根	11,940	0	11,940
合計	377,431	△10,000	367,431

## 令和6年度国見町水道事業会計当初予算の概要

### 1. 事業の概要

- (1) 給水件数 41,612件 (月平均3,468件)
- (2) 給水人口 8,169人
- (3) 1日平均給水量 2,373 m<sup>3</sup> (令和5年度 2,400 m<sup>3</sup>)
- (4) 年間総給水量 866,310 m<sup>3</sup> (令和5年度 876,000 m<sup>3</sup>)

### 2. 予算の概要

水道事業収益については、令和6年度も安全で良質な水道水の安定供給に努めるとともに、福島地方水道用水供給企業団からの受水量については、有収率の向上等に努めつつも、人口の自然減による需要減を想定した前年受水量の約1.1%減を見込んでおります。

水道事業費用については、一層の経費削減や経営の合理化を図り、引き続き経営の健全化に努めてまいります。人口減少等による給水収益の減により、単年度における収益的収支においては10,591千円(税抜)の純損失の見込みです。

資本的支出については、生活基盤施設耐震化等交付金事業により、避難所等の重要給水施設への配水管布設替等を図るとともに、単独事業においても老朽管の布設替工事等を予定しております。

資本的収入については、国庫補助金、企業債、出資金等を見込んでおり、不足する額については内部留保資金(過年度分損益勘定留保資金)等で補填する予定としました。

### 3. 収益的収入及び支出

(収入)

税込 (単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 営業収益	219,562	221,927	△2,365	△1.1
2 営業外収益	23,441	23,122	319	1.4
3 特別利益	1	1	0	0.0
計	243,004	245,050	△2,046	△0.8
(剰余金)	(△10,591税抜)			

(支出)

税込 (単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 営業費用	244,644	246,448	△1,804	△0.7
2 営業外費用	1,184	1,125	59	5.2
3 特別損失	1	1	0	0.0
4 予備費	100	100	0	0.0
計	245,929	247,674	△1,745	△0.7

4. 資本的收入及び支出

(収入)

税込 (単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 国庫補助金	10,805	8,000	2,805	35.1
2 企業債	20,000	14,000	6,000	42.9
3 工事負担金	1	1	0	0.0
4 出資金	11,000	10,000	1,000	10.0
計	41,806	32,001	9,805	30.6
(補填金)	(54,637税込)			

(支出)

税込 (単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 建設改良費	80,176	94,650	△14,474	△15.3
2 企業債償還金	16,267	15,202	1,065	7.0
計	96,443	109,852	△13,409	△12.2

5. 令和6年度建設改良工事等

税込 (単位：千円)

事業名	事業費	事業概要	事業箇所
生活基盤施設耐震化等 交付金事業	42,076	配水管布設替	石母田字中ノ内
		配水管布設箇所舗装	貝田字中ノ町 他
老朽管更新事業	38,000	配水管布設替	塚野目字中沢 他
		配水管布設箇所舗装	徳江字館ヶ崎 他
		減圧弁設置	泉田字新田

## 令和6年度国見町下水道事業会計当初予算の概要

### 1. 事業の概要

町民の生活環境向上を図るとともに、公共用水域の水質の保全に資するため、下水道事業で整備した総延長29kmに及ぶ下水道管路の安定的かつ適正な維持管理を実施します。

(1) 接 続 戸 数	1, 835戸
(2) 年 間 処 理 水 量	396, 040 m <sup>3</sup>
(3) 一 日 平 均 処 理 水 量	1, 085 m <sup>3</sup>

### 2. 予算の概要

収益的収入では、営業収益として主な収入である下水道使用料等は、排水量の推移などから73, 430千円、営業外収益では、他会計負担金、国庫補助金、長期前受金戻入等138, 762千円を計上し、総額で212, 202千円となります。

収益的支出では、営業費用のうち、管渠費は管渠の維持管理に要する費用として、15, 313千円、総係費は事業活動の全般に関する費用として、17, 708千円、また、流域下水道管理費は31, 608千円、減価償却費は125, 371千円、営業外費用のうち、主な支出である支払利息は10, 825千円を計上し、総額で210, 326千円となり、単年度における収益的収支は、8, 904千円（税抜）の純利益の見込みです。

資本的支出については、建設改良費として公共汚水柵設置に要する費用5, 000千円、流域下水道建設負担金3, 454千円、企業債償還金141, 557千円を合わせて150, 011千円を計上しました。

資本的収入については、他会計負担金、企業債、負担金68, 902千円を見込んでおり、不足する額については内部留保資金等で補填する予定としました。

### 3. 収益的収入及び支出

(収入)

税込 (単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	増減比(%)
1 営 業 収 益	73,440	80,938	△7,498	△9.3
2 営 業 外 収 益	138,762	140,005	△1,243	△0.9
計	212,202	220,943	△8,741	△4.0
(剰 余 金)	(8,904税抜)			

(支出)

税込 (単位：千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	増減比(%)
1 営 業 費 用	190,000	191,654	△1,654	△0.9
2 営 業 外 費 用	20,025	21,117	△1,092	△5.2
3 特 別 損 失	1	7,305	△7,304	△100.0
4 予 備 費	300	300	0	0.0
計	210,326	220,376	△10,050	△4.6

4. 資本的收入及び支出

(収入)

税込 (単位: 千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 他会計負担金	15,000	5,940	9,060	152.5
2 企業債	53,900	59,400	△5,500	△9.3
3 負担金	2	2	0	0.0
計	68,902	65,342	3,560	5.4
(補填金)	(81,109税込)			

(支出)

税込 (単位: 千円)

項	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減比(%)
1 建設改良費	8,454	7,602	852	11.2
2 企業債償還金	141,557	144,064	△2,507	△1.7
計	150,011	151,666	△1,655	△1.1

5. 令和6年度建設改良工事等

税込 (単位: 千円)

事業名	事業費	事業概要	事業箇所
公共汚水柵設置工事	5,000	公共汚水柵設置	藤田地区 他
流域下水道建設負担金	3,454	県北流域下水道整備等	